

平成22年度病害虫発生予報第3号(6月予報)

今月のトピックス

ミナミツノカメムシ (かんきつ)

学名 : *Vitellus prientalis*



生態と被害

かんきつ類に被害を与えるカメムシの一種である。成虫の体長は15～17mmで全身光沢のある緑色をしている。背面の側角がトゲ状に斜め後方に突き出ているのが特徴である。主に山間地でみられるが、その分布は局所的である。野生寄主としてカラスザンショウやハマセンダンの実にも集まるとされており、また、5月にサルカケミカンでも成・幼虫が観察されている。

6～7月頃、ミナミトゲヘリカメムシに混じってシークワサーなどの果実を吸汁加害するが、見られるのは成虫だけで、これまでのところ幼虫の加害や繁殖は確認されていない。

<http://www3.pref.okinawa.jp/saite/view/cateview.jsp?cateid=119>

平成22年6月1日
沖縄県病害虫防除技術センター